

Jpeg 画像サムネイルの書換え

以下に Jpeg ファイルのサムネイルの書換え手順を記載する。

流れとしては Jpeg 画像のサムネイル部分を書き換えずにメインのデータを書き換えることで結果的にサムネイルがファイルを開いたときの画像と異なるようにする。

書換えに利用する画像は dpi や縦横のサイズ、圧縮率が同じである必要がある。

また、Jpeg 以外の画像を組み込むことはできない。

JpegAnalyzer Plus v1.42 を利用する。

1. 画像を開いたときに表示したい Jpeg 画像を JpegAnalyzer Plus で開く。
2. 解析画面の下部に表示される以下の行から

```
***** [***] DQT : Define Quantization Table [*****]
```

下記の行までを選択してコピーする。

```
***** ***** EOI :End Of Image *****
```

※*は数値、*は文字列を表す。

3. サムネイルを利用したい画像を JpegAnalyzer Plus で開く。
4. 解析画面の下部に表示される以下の行から

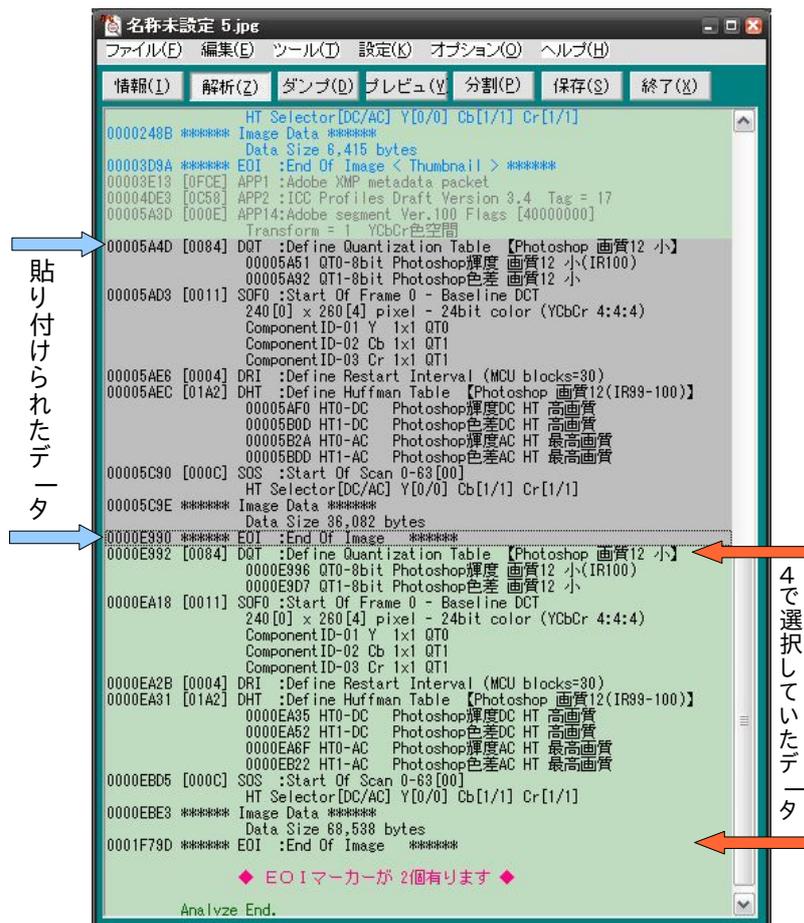
```
***** [***] DQT : Define Quantization Table [*****]
```

下記の行までを選択して領域貼り付けをする。

```
***** ***** EOI :End Of Image *****
```

※*は数値、*は文字列を表す。

5. 2 でコピーしたデータが貼り付けられて、4 で選択していた部分が解除されて下に送られる



6. オレンジ色の矢印の部分を選択して領域切り取りをする。
7. 別名で保存するとサムネイルが 3 で中身が 1 のファイルができる。

以上で完成